

必要書類一覧 兼 チェックシート (大学院生用)

所属(該当に✓)	専攻/コース	学籍番号	氏名
<input type="checkbox"/> 教育学研究科	専攻		
<input type="checkbox"/> 連合教職実践研究科	コース		

【配偶者がいる場合、その氏名】

配偶者氏名:

【入学時特別増額貸与奨学金申込について】

入学時特別増額貸与奨学金は、家計基準における収入金額が120万円以下となる者、又は日本政策金融公庫の「国の教育ローン」を申し込み、利用不可となった世帯の学生のみ貸与可能。「案内」26ページ参照

Q1. 入学時特別増額を申請しますか。	<input type="checkbox"/> 申請しない(Q2・Q3は回答不要) <input type="checkbox"/> 申請する(Q2へ)
Q2. 入学時特別増額を申請する場合、日本政策金融公庫の「国の教育ローン」を申し込みしましたか。	<input type="checkbox"/> 申し込みしていない(→後日、申し込みが必要な場合がある。) <input type="checkbox"/> 申し込みした(→Q3へ)
Q3. 日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込結果について	<input type="checkbox"/> 結果待ち <input type="checkbox"/> 「国の教育ローン」利用不可→入学時特別増額利用可 <input type="checkbox"/> 「国の教育ローン」利用可→入学時特別増額利用不可

【注意事項】

- ・書類は黒ボールペンで記入し、消えるボールペンは使用しないこと。
- ・訂正する場合は修正液等を使わず、二重線を引き、訂正すること。
- ・本紙を添えて書類を番号順に並べ、ホチキス留めせずに提出すること。
- ・コピーする場合、A4用紙に白黒で、鮮明にまっすぐに端が欠けることがないように印刷すること。

➡ 次ページの提出書類を添付し、期日までに提出すること。

【提出書類】

収入に関する証明書は、「案内」27～30ページ参照

番号	提出書類		様式等の 発行元／掲載箇所	該当に○	
				本人	配偶者
1	【用紙③】確認書兼個人情報情報の取扱いに関する同意書		案内冊子内 又は 大学ホームページ		
2	【用紙①】「スカラネット入力下書き用紙」のコピー	9ページ(所得状況)は【用紙②】収入計算書と整合を取ること	案内冊子内 又は 大学ホームページ		
3	成績証明書	M1 出身大学(学部時)	(出身大学)		
4		M2 大学院の成績証明書(厳封)又は修得単位通知書	(大学)		
5	住民票の写し		(市区町村)		
6	【用紙②】収入計算書	父母等からの給付額がある場合は、給付者本人の証明(署名)が必要 【用紙①】9ページの記載内容と整合を取ること 以下の7-1～7-5の収入証明書類は貼付せずクリップ留めすること	案内冊子内 又は 大学ホームページ		
7-1	収入証明書類 ○本人 定職収入／アルバイトに関する証明書 ○配偶者がいる場合 配偶者の定職収入に関する証明書	収入がない場合	「就業状況証明書・申立書(申請者用)」(様式H) ※「収入の有無について」欄、無に☑して提出	大学ホームページ	
7-2		アルバイト・給与所得者(会社員・公務員等)の場合	源泉徴収票(最新のものの)のコピー ※【用紙②】収入計算書に記載した全ての定職／アルバイトのものが必要	(勤務先)	
7-3			「源泉徴収票」が発行されない場合は、「就業状況証明書・申立書(申請者用)」(様式H)に、給与明細書(写)等を添付又は、支払者が証明	大学ホームページ	
7-4		自営業、農業、外交員等、個人事業主の場合	確定申告書(最新のものの)のコピー ※税務署の受理印があるなど受付済を確認できること	(税務署)	
7-5			市県民税申告書(控)のコピー	(市区町村)	
8-1	(申請者本人が外国籍の場合) 在留資格及び在留期間が明記されている証明書	申請可能な在留資格であることを示すために必要な書類 在留資格・在留期間(※)が明記されているもの ※「法定特別永住者」及び「永住者」の方については、在留期間が記載された書類の提出は必要無い。	在留カードのコピー	(入国管理局)	
8-2		特別永住者証明書のコピー	(市区町村)		
8-3		住民票謄本	(市区町村)		